

研究に関する情報公開

福井大学医学部地域プライマリケア講座では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 8 月 福井大学医学部地域プライマリケア講座

【研究課題名】健康格差は無くせるか？生物心理社会モデルの有用性の検討

【研究期間】 承認日～平成 29 年 9 月 30 日

【研究対象】 全国の 65 歳以上の高齢者

【研究の意義・目的】

所得や教育年数などの社会経済的地位が低い人たちほど、健康に望ましくない生活習慣を持ち、ストレスも多く、うつなどの心理的健康も、社会参加などの社会的な健康の側面でも不利な状況であることが報告されています。所得や教育年数による健康格差が生物心理社会的要素によってどの程度説明できるのかを検証することで、日本の健康格差問題解決の 1 手段として生物心理社会モデルを推し進めることの後押しとなるだろうと考えています。

【研究の方法】

65 歳以上の高齢者約 20 万人を対象として、厚生労働省科学研究班（代表：千葉大学予防医学センター・教授・近藤克則）と地方自治体が共同で実施した郵送による質問紙調査データを利用し、分析します。

【研究組織】 実施責任者 井階 友貴 地域プライマリケア講座・講師
研究分担者 近藤 克則 千葉大学予防医学センター・教授

【研究期間終了後の資料等の取り扱い】

研究終了後はデータをデータ事務局に返還します。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究は、すでにある調査データを利用する研究ですので、個人情報を含んでおらず、個人に不利益が生じる可能性はありません。

○問い合わせの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部地域プライマリアケア講座

TEL : 0776-61-8417 FAX : 0776-61-8127

○苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学総務部松岡キャンパス総務室 学術支援係

TEL : 0776-61-8614 FAX : 0776-61-8153